

〔ピリプロキシフェン剤〕

農林水産省登録 第19647号

性 状：黄色テープ

毒 性：普通物

危 険 物：—

有効年限：満3年

包 装：24巻（1巻 幅5cm×長さ200m）

ラ ノ ー[®] テ ー プ有効成分：ピリプロキシフェン ……1.0g/m²

殺虫剤分類 7C



「住友化学農業ガイド」の見方：i-農力サイトの「製品情報」、「農業ガイドを見る」から、「農業ガイドの見方」をご覧ください。
本剤の最新情報：こちらのQRコードを読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の最新情報がご覧になれます。

〔適用と使用方法〕

作物名	適用害虫名	10アール当り 使用量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
野菜類 (施設栽培)	コナジラミ類	10~50 m ²	栽培期間中	本剤：1回 ピリプロキシフェン：きゅうり、トマト、なす及びメロンは4回（設置は1回）、ピーマン及びししとうは2回（設置は1回）、上記以外の野菜類は1回	作物体の付近に設置する
豆類 (種実) (施設栽培)				1回	
ポインセチア (施設栽培)		25~100 m ²		本剤：1回 ピリプロキシフェン：4回	
花き類・観葉植物 (施設栽培)		50 m ²			

⚠ 効果・薬害等の注意

- 本剤使用中に石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性農薬を使用する場合は、テープへ直接散布しないように注意する。
- 本剤は、多発時には効果が劣る場合があるので、定植直後または害虫の発生初期から設置する。
- 対象害虫が本剤を発見しやすいように、本剤を横断幕状に畝または作物の列に沿って張り渡したり、株間に吊り下げる等の方法で設置する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法及び使用後の処分方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠ 安全使用上の注意

- 本剤に含まれるピリプロキシフェンは、蚕に長期間強い毒性があるので、以下の注意事項を厳守する。
 - 付近に桑園、養蚕施設がある場所では使用しない。
 - 養蚕または桑生産を行なっている農家は使用しない。
 - 使用済みの本剤は燃やさず、ビニール袋等に集め、所定の回収方法に従い処分する。
- 直射日光が当たらないなるべく低温な場所に密封して保管する。

〔品目特性〕

- テープを張るだけで、長期間、コナジラミの増殖を抑えるので省力的です。
- 特殊製法のテープで、耐久性・耐光性に優れています。

(2022年8月30日現在の内容)

住友化学の農業支援サイト:i 農力 <https://www.i-nouryoku.com/>

- 天敵・花粉媒介昆虫との併用が可能です。
- 有効成分は新タイプの IGR (昆虫成長制御剤)「ピリプロキシフェン」です。ピリプロキシフェンはコナジラミ類の成虫には殺虫活性を示さず、産卵された卵の孵化を抑える作用があります。
- テープは黄色です。黄色はコナジラミ成虫を強く誘引するよう調整した色調です。